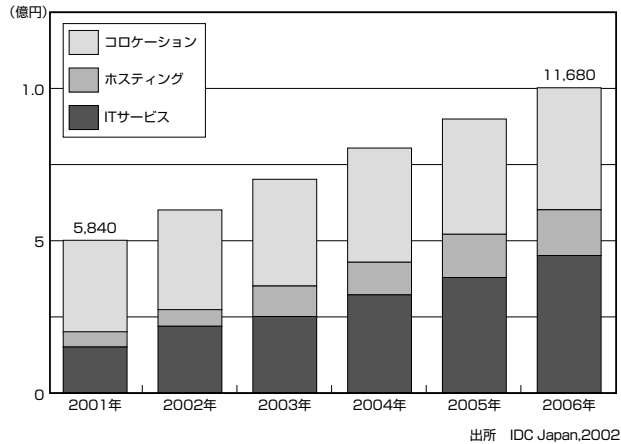


第2章 インターネットサービスプロバイダー

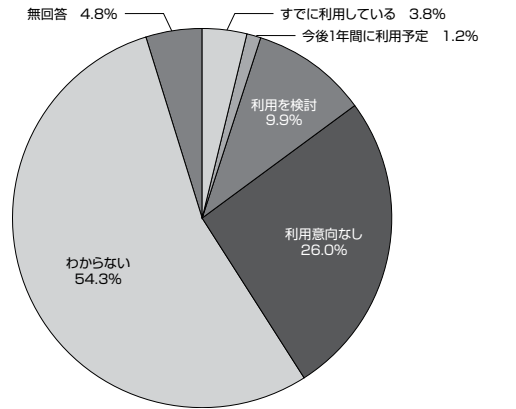
データセンター

市場規模は5840億円、年平均15%の伸び

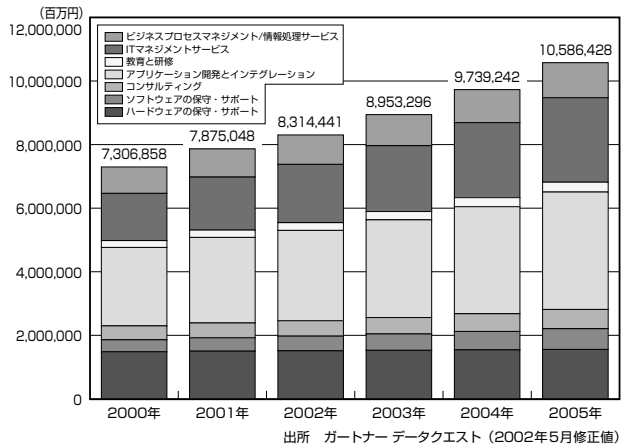
資料4-2-6 国内データセンターサービス市場規模推移予測



資料4-2-7 企業のデータセンター利用状況



資料4-2-8 国内のIT分野のサービス市場予測 (2000年~2005年)



資料4-2-9 企業のデータセンター利用状況 (企業規模別)

| | すでに利用している | 今後1年間に利用予定 | 利用を検討 | 利用意向なし | わからない | 無回答 | 合計 |
|----------|-----------|------------|-------|--------|-------|---------|---------|
| 1~19人 | 1.6% | 0.9% | 11.8% | 33.9% | 47.7% | 4.1% | 100.00% |
| 20~99人 | 2.4% | 0.9% | 12.5% | 33.0% | 47.6% | 3.6% | 100.00% |
| 100~299人 | 3.8% | 0.8% | 10.1% | 28.7% | 52.3% | 4.2% | 100.00% |
| 300~999人 | 4.1% | 2.3% | 10.6% | 18.8% | 60.1% | 4.1% | 100.00% |
| 1,000人以上 | 8.4% | 1.4% | 7.5% | 15.6% | 63.3% | 3.8% | 100.00% |
| 無回答 | 1.7% | 0.8% | 16.5% | 64.5% | 15.7% | 100.00% | |
| 合計 | 3.8% | 1.2% | 9.9% | 26.1% | 54.3% | 4.8% | 100.00% |

出所 ECR, 2002/2

解説

日本のインターネットデータセンター (iDC) の市場規模はどれくらいだろうか。IDC Japanが2002年6月に発表したデータによると、市場規模は2001年には5840億円。うち、ITサービス (アウトソーシングサービス) が約3割、コロケーション (併置型ホスティング) が約6割、ホスティング (共用ホスティング・専用ホスティング) が約1割となっている。以降の予測としては、年間平均成長率15.4%で伸び、2006年には1兆1900億円に達すると推計。中でも将来的にはITサービスへの移行が進むと見ている (資料4-2-6)。

企業の利用率は、イーシーサーチの2002年2月のデータによると、すでに利用している企業が3.8%、今後1年間に利用予定が1.2%、利用を検討が9.9% (資料4-2-7と4-2-9)。ただし、「わからない」が54.3%と過半数であり、サービスメニューや信頼性を含む認知度の低さが伺われる。2001年には、競争の激化と収益率の悪化、IT投資の鈍化などにより、撤退するiDC事業者も見受けられた。それに対して各社は、運用管理を行うマネージドサービスやシステム開発も含めたフルアウト

ソーシングなどへの方向性を打ち出している。ガートナー日本のデータクエスト部門の発表によると、経済環境の悪化によりROI (投資対効果) が不明なIT投資は企業で見送られつつも、業務の電子化と本業回帰により戦略投資と必要経費に両極化し、IT分野のサービス市場は年平均成長率7.7%に上ると予測。その中でも特にITマネージメントサービスが年平均成長率10.0%と順調に成長すると見ている (資料4-2-8)。
(高橋正和 iDC マガジン編集チーフ)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp